



アンサンブル・アン・デア・福岡

Ensemble an der Fukuoka

2nd. Concert

～ ココロで聴く、カラダに効く、珠玉の名曲たち・・・

弦楽合奏のフル・コース ～

指揮：丸山 俊一郎 (医学博士)

ゲスト・コンサートマスター：扇谷 泰朋 (九響&日フィルソロ・コンサートマスター)

ヴィオラおよびアーティスティックアドバイザー：山下 典道 (九響ヴィオラ奏者)

九響メンバーらからなるプレイヤー

～ 処 方箋 ～

- Rp.1. ロッシーニ : 弦楽のためソナタ 第1番 ト長調
Rp.2. モーツァルト : ディヴェルティメント 変ロ長調 K.137
Rp.3. メンデルスゾーン : 弦楽のためのシンフォニア 第10番 ロ短調 (福岡初演)
Rp.4. ドヴォルザーク : 弦楽セレナーデ ホ長調 Op.22

と き: 2017年4月10日(月) 19:00 開演(18:30 開場)

ところ: なみきホール

福岡市東区千早4丁目21番45号
(西鉄およびJR千早駅前)
TEL:092-674-3981

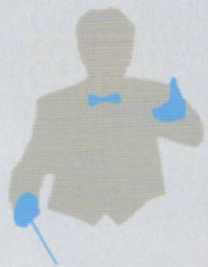
入場券(全席自由): (前売り) 一般 ¥3,000 学生 ¥1,500 (当日券 各 ¥500up)

チケット取扱い:

- Confetti カンフェティチケットセンター Tel: 0120-240-540 (受付時間 平日10:00～18:00) ※会員登録不要
WEB予約 <http://confetti-web.com/> ※要会員登録(無料) お電話・WEB ご予約後、セブンイレブン店頭にてお受取り・お支払可能
- 文化芸術情報館アートリエ Tel: 092-281-0103
- イズタ・バイオリン Tel: 092-713-7536

お問い合わせ: メールアドレス info@smaruyama.com ホームページ <http://smaruyama.com/>

後 援: 福岡市・福岡市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、アルト・クレフ大濠、イズタ・バイオリン、西日本新聞社



アンサンブル・アン・デア・福岡

Ensemble an der Fukuoka

「アンサンブル・アン・デア・福岡」プロフィール：

名曲は、人を癒し、勇気と明日への活力を与えてくれます。優れた演奏は、名曲たちのその価値を損なうことなく、聴く者に届けてくれます。「こころが潤いを求めている人、からだが必要としている人、休息が必要な人、充実を求める人、病いを抱えた人、健康を維持したい人、より健康になりたい人・・・そのような方たちに、広く知られた名曲から、知る人ぞ知る名曲まで、綺羅星のような曲たちを厳選し、素晴らしい演奏の Live でお届けしたい」。アンサンブル・アン・デア・福岡は、そのような丸山の思いに賛同して集まってくれた、九州交響楽団のメンバーら他からなります。指揮者 兼 医師 丸山が処方する、ココロにもカラダにも効く名曲たちを、臨場感溢れる生演奏でお送りします。この合奏団の名は、音楽都市ウィーンが擁する3つの歌劇場のひとつ、アン・デア・ウィーン歌劇場に因っており、「福岡が誇るスペシャルなアンサンブルに」との思いが込められています。

丸山 俊一郎プロフィール：



福岡出身。4歳でピアノを始める。久留米大学附設高校を経て、1995年、佐賀大学医学部卒業、九州大学神経内科へ入局。九州大学大学院在学中より、指揮をフォルカー・レニックに師事、九州交響楽団の全てのリハーサルの聴講を特別に許可される。桐朋学園音楽大学科目履修指揮科にも学び、2005年より渡独。ベルリン・コーミッシェ・オーパー歌劇場にて指揮研究生ならびにコレペティトアとして研鑽を積む（2008年まで）。同歌劇場では、キリル・ペトレンコ（次期ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督）に師事。2007年、スタラ・ザゴラ国立歌劇場（ブルガリア）にて、歌劇「椿姫」を指揮しヨーロッパ・デビュー。2011年、バンスカ・ビストリツァ国立歌劇場（スロヴァキア）にて、歌劇「蝶々夫人」を指揮。毎年東欧を中心に、シンフォニーとオペラの両面で客演指揮の機会を重ねる。これまでにプロヴディフ、パザルジク、ブルガス、ルセ（以上ブルガリア）、ならびにバンスカ・ビストリツァ（スロヴァキア）の管弦楽団、および九州室内合奏団等を指揮。2014年、西日本新聞社主催の健康セミナー「元気がつくる健康」にて、第1部では講演、第2部ではミニ・コンサートの指揮を執った。村上華林堂病院（福岡市西区）医師。医学博士。神経内科専門医。糖尿病専門医。「アンサンブル・アン・デア・福岡」代表。

扇谷 泰朋プロフィール：



桐朋女子高等学校音楽科（共学）、桐朋学園大学音楽科を経て1998年よりベルギー王立音楽院に留学し2000年修了。桐朋学園大学在学中に第62回日本音楽コンクールに入選。ロイヤルチェンバーオーケストラにてコンサートマスターとして活動、また同オーケストラとソリストとしても協演。留学中にはベルギー王立音楽院室内オーケストラを結成し2000年ドイツ、2002年日本におけるコンサートツアーをコンサートマスターとして成功に導く。室内楽の分野ではクリスタル・クアルテットを結成、ヴィオラ奏者として2001年スペインにおける国際コンクール“Paper de Musica”で優勝、ベルギー、スペインなどで演奏活動を展開。2002年に帰国、2004年7月より九州交響楽団コンサートマスターに就任、2006年4月より日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・コンサートマスターに就任、現在両楽団のソロ・コンサートマスターを務める。宮崎国際音楽祭、J Tアートホール室内楽シリーズ、サイトウキネンフェスティバルなど多方面に渡り活動中。これまで村山秀孝、富岡雅美、福島紫、徳永二男、Igor Oistrak の各氏に師事。